PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 02-251072

(43) Date of publication of application: 08.10.1990

(51)Int.Cl. F25D 1/00

F25D 17/06

G11B 19/00

H05K 7/20

(21)Application number: 01-070876 (71)Applicant: MATSUSHITA ELECTRIC IND CO

LTD

(22)Date of filing: 23.03.1989 (72)Inventor: UEDA SATORU

(54) COOLING DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To conserve electric power consumption as well as the capacity of a power source by stopping a cooling fan during the operating time of a driving unit.

CONSTITUTION: A circuit is constituted of diodes 11 which constitutes a diode-OR, detecting the normal turn signal A and the reverse turn signal B of a driving door and constituting a diode door, a transistor 12, receiving the signals and exciting a relay 13 having a contact B, and a cooling fan 14 while the B-contact relay 13 is not excited when there is no normal turn or reverse turn of the door and the cooling fan 14 is conducted whereby the cooling fan 14 is operated. When there is either the normal turn or the reverse turn of the door, the transistor 12 is driven by a high level signal through the diode 11 whereby the B-contact relay 13 is excited to open the contact thereof, the cooling fan 14 is not conducted and the same may be stopped.

LEGAL STATUS [Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

⑩日本国特許庁(JP)

@ 特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A) 平2-251072

@Int.CI.5 F 25 D

幽別配号 庁内整理番号 **@**公開 平成2年(1990)10月8日

В 3 1 2

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

会発明の名称

冷却装置

32特 麻 平1-70876

顧 平1(1989)3月23日

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内

松下電器產業株式会社 彻出

大阪府門真市大字門真1006番地

砂代 理 人 弁理士 栗野 重孝 外1名

- 1. 発明の名称 有却装置
- 2. 特許請求の範囲

退化時にのみ領性凝撃動させる緊動部と、この 聖教祭を観測する観測部「と、観報部」の信仰に より冷却用ファンをオンオフ制御する制御部1よ り構成され、上記羅助部が動作する時には、その 時間中市却ファンを停止させるようにしたことを 特徴とする冷却装置。

3. 発明の詳細な副明

産業上の利用分野

本発明は駆動部(電動関閉算、ローディングト レイ等)を有するチューナー、VTR、ビでオデ ィスクプレーヤ等の冷却装置に関するものである。

学者の技術

一般に駆動部を有するチューナー、VTR、ビ テオディスクアレーヤ等で冷却用のファンを使用 する場合には、ファンの制御(オン/オフ)は、 推過本体の電源に連動して行っている。

発明が解決しようとする課題

ところが、実使用において、これらの機器の駆 齢部を動作させる時期は非常に短期期であるにも かかわらず、駆動部と冷却ファンが同時に動作で きる容量の電影を装備せねばならなかった。

本発明は上記課題に置み、脳動部と冷却ファン を効率的に駆動して前費電力の低減、電源の小容 量化をはかることを目的とする。

舞鹿を解決するための手段

本処明は、聖動師と帝却ファンを有し、かつ、 驅動部の動作時間が非常に短い機器においては、 職動部の動作期間、冷却ファンを停止しても態度 上昇には問題ないので、駆動部の動作期間に市却 ファンを停止させるものである。

本発明の冷却装置は、駆動部の動作信号を輸出 して冷却ファンを停止させて、冷却ファンと駆動 部の同時動作が行われないようにし、電源の負荷 を無くするものである。

特別平 2-251072(2)

以下本発明の一実施側を関面にて観明する。

第1 図はブロック図を示す。図中1 は電動関係 車、ローディングトレイ等の駆動部、2 は駆動部 1 が動作している期間、動作信号を出力する制御 部1、3 は冷却ファン、4 は冷却ファン3の制御 部1で、上記動作信号が入力されている期間、冷 却ファン3 の動作を停止させ、その他の期間は冷 却ファンを動作させるように制御する。

第2 図に具体国際を示すように、駆動原の正転・反転の信号A、Bを検出してダイオードオアを 権成するダイオード11と、その信号を受けて、B 接点を有するリレー13を施磁するトランジスタ12 と、冷却ファン14より機成され、原の正転・反転 のない場合は、B接点リレー13が顕敬されず、冷 却ファン14に避覚され、冷却ファン14は動作する。

次に那の正転・反転が有った場合には、ハイレベルの個号によってダイオード11を介してトランジスタ12がドライブされ、B接点リレー13が階級され、接点がオープンになり、冷却ファン14には温暖されなくなり、冷却ファン14は停止する。

発明の動見

以上のような本発明の冷却装置は、冷却ファン が動作している時に、原等の駆動部が動作した場合、冷却ファンを停止して、冷却ファンを駆動部 が同時に動作することをなくし、機器の電源容量 を抑えることを可能にする。

4. 図画の簡単な説明

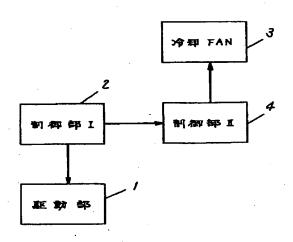
第1回は本発明の一実施例における冷却装置の ブロック図、第2回は本発明の一実施例を示す要 様の具体回路間である。

1 ---- 編飾部、2 ----- 報仰部 I 、8 ---- 市却ファン、4 ----- 刺御部 I。

代理人の氏名 弁理士 栗嵜黒孝 ほか1名

3

8 1 **0**



リー ダオオード 12 -- トランジスタ 13 -- B 検 点 リレー 14 -- 冷 知ファン

第 2 図

